

株式会社リヴァックス

財務諸表（要旨）

（2021年4月1日から2022年3月31日まで）

貸借対照表

単位：千円

科目	金額	科目	金額
流動資産	923,395	流動負債	1,546,648
固定資産	2,424,463	固定負債	998,320
有形固定資産	2,350,379	負債合計	2,544,968
無形固定資産	9,404	資本金	81,000
投資その他の資産	64,680	資本剰余金	371,000
		利益剰余金	350,891
		純資産合計	802,891
資産合計	3,347,859	負債純資産合計	3,347,859

損益計算書

単位：千円

科目	金額
売上高	1,733,570
売上原価	1,340,068
売上総利益	393,502
販売費及び一般管理費	247,470
営業利益	146,031
営業外収益	2,809
営業外費用	10,988
経常利益	137,852
特別利益	944
特別損失	0
税引前当期純利益	138,796
法人税、住民税及び事業税	56,501
法人税等調整額	▲12,444
当期純利益	94,739

株主資本等変動計算書
(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

単位：千円

	株主資本						株主資本 合計	純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				
		資本 準備金	その他資本 剰余金	利益 準備金	別途 積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残	81,000	221,000	150,000	3,000	42,500	210,651	708,151	708,151
事業年度中の変動額								
当期純利益						94,739	94,739	94,739
変動額合計	-	-	-	-	-	94,739	94,739	94,739
当期末残高	81,000	221,000	150,000	3,000	42,500	305,391	802,891	802,891

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却方法

① 有形固定資産

定率法を採用しております。

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物付属設備を除く）、2016年4月1日以降に取得した建物付属設備並びに構築物および機械及び装置については定額法を採用しております。

② 無形固定資産

定額法を採用しております。

ただし、自社利用のソフトウェアは社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

(2) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当事業年度負担額を計上しております。

③ 役員賞与引当金

役員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当事業年度負担額を計上しております。

④ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、簡便法に基づき当事業年度末における自己都合要支給額から中小企業退職金共済制度による退職金の支給見込額を控除して計上しております。

(3) その他計算書類作成のための基本となる重要事項

① 消費税等の会計処理

消費税および地方消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

② 連結納税制度

連結納税制度を採用しております。

連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用

親会社グッドホールディングス株式会社及び連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」（令和2年法律第8号）において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」（実務対応報告第39号2020年3月31日）第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号2018年2月16日）第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

2. 株主等変動計算書に関する注記

当事業年度末における発行済株式の種類及び総数

普通株式

25,000株